

発行者

社会福祉法人三矢会太田川学園

理事長 内田 健二

編集 太田川学園広報委員会

広島市安佐南区伴東三丁目16-1

電話 (082) 848-0130

ファクシミリ (082) 848-0810

# 太田川学園だより

## 太田川学園 ギャラリー ハナサクモリ



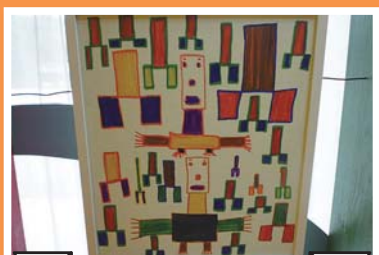
無題  
岩井 信広さん



はいー ぼく まじかるだよ!  
山下 晃一さん



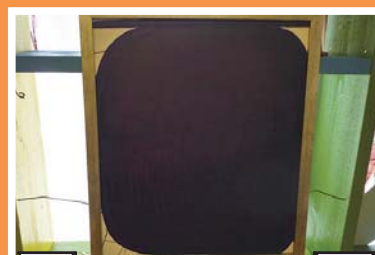
馬  
朝信 新一さん



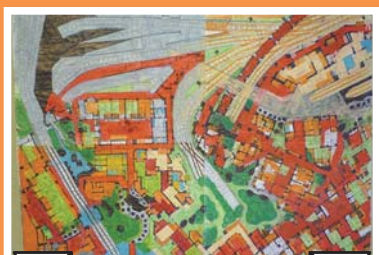
無題  
金海 多希士さん



無題(魚)  
山本 正幸さん



スイカキライ  
池辺 純一さん



東京デイクス  
香川 定之さん



一握の花  
谷口 真通さん



### 太田川学園ギャラリーの開設に当たって

太田川学園の利用者が制作した作品を多くの皆様に御覧いただくため、太田川学園ギャラリー「ハナサクモリ」を開設しました。私たちは、知的ハンディーを持つ人々の文化・芸術活動を後押ししています。これらの人々の内に秘めている力が引き出され、そうした活動が「障害者」という枠組みを超えて受け入れられるようになることを、私たちは望んでいます。

木々と川、そして光。自然に抱かれて、作品群が花のように咲いている。私たちは、それを、あるがままに受け取る。そういう願いを込めて、「ハナサクモリ」と名付けました。

このささやかなギャラリーが、利用者を始め、知的ハンディーを持つ人々の生活を、より豊かなものにするための一助となれば幸いです。

社会福祉法人三矢会 理事長 内田 健二

# 「わたしは花」

今年 8 月、ぎやらりい宮郷（みやざと。廿日市市宮島町）で開催した「わたしは花」には、広島県内から 22 の作品が集まりました。太田川学園からは、家村彪介さん（児童部）と伊藤佳代さん（第 2 成人部）が出品しました。この作品展は、広島県知的障害者福祉協会事業部会文化・芸術の部が企画したもので、当学園が主な役割を担い、多くの施設の皆さんに協力していただきました。

文化・芸術の部は、平成 27 年から、鞆の津ミュージアム（福山市鞆町）で、「どや、〇〇じゃろ！」展を開催しています。開催回数を重ねていく中で、当学園など広島県内の施設からだけでなく、個人の応募も増え、知的ハンディーを持つ人たちの作品が世に出る貴重な機会となっています。

こうした活動の場を広島県西部にも広げていきたいと思っていた文化・芸術の部は、宮島町を新たな拠点に定め、ぎやらりい宮郷に会場を引き受けていただいた、というわけです。

作者の意図をゆがめることなく、自然に、そして自由に、というスタンスは、鞆の津ミュージアムと同じですが、十分な広さを持つ同館とは異なる環境で、知恵と工夫の限りを尽くしながら、利用者の皆さんと共に、新しい歴史を刻んでいきたいと考えています。



コセニーロールニルムーク



伊藤 佳代 (第2成人部)

シャボン玉



家村 彪介 (児童部)



最終日に行ったトークショー  
白石裕則さん(くさのみ作業所。中央)  
自作を語る



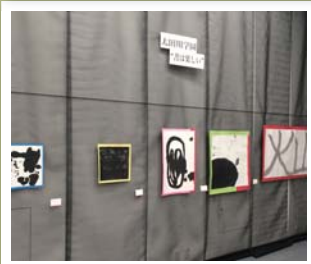
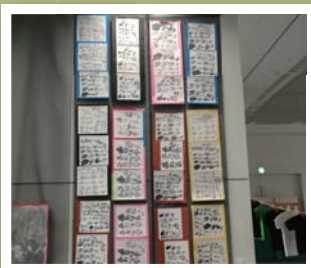
準備に当たった各施設の皆さん

# 心書倶楽部展

今年 4 月から「書は楽しい」が始まりました。日々、第 3 成人部作業室から書の作品が生まれています。利用者の方々も書というと習字を連想する方が多く、当初はやや戸惑いもあったようですが、それは、主宰者である椎木剛先生も同様であつたようです。月に 2 回、回を重ねるうち、だんだんと双方の距離も縮まっていき、8 月の「心書倶楽部展」で早速のお披露目となりました。

広島県立美術館県民ギャラリーの展示室に壁面 20 メートル超のスペースをいただき、椎木先生からの期待と信頼を感じながら、悩んだ分だけの成果は上げられたかと思えます。

「心書倶楽部展」で作品を御覧になった方が、「わたしは花」にも来場してくださいました。書の作品群には、それだけの魅力が秘められているようです。







# 各部の行事



今年も夏から秋にかけて、各部ごとに行事が行われました。利用者の皆さんも、たくさんの思い出ができたことでしょう。

## 児童部



平成28年9月11日  
ハイキング 錦帯橋

## 第1成人部成人棟



平成28年9月26日  
日帰り旅行 NEWレオマワールド

## 第1成人部アネックス棟



平成28年9月22日  
日帰り旅行 鞆の浦 仙酔島

## 第2成人部



平成28年9月26日  
日帰り旅行 平田観光農園・三次ワイナリー

## 高陽寮



平成28年9月15日  
日帰り旅行 周防大島 サンシャインサザンセント

## 第3成人部



平成28年9月11日  
日帰り旅行 海響館・門司港レトロ

## 豊平グリーンハイツ



平成28年9月14日  
日帰り旅行 山口県柳井市

## 豊平作業所



平成28年7月23日  
顔合わせ会 青少年野外活動センター

## 豊平ケアホーム



平成28年7月30日  
夏の陣 豊平どんぐり村



フレンドリーパーク

第2回おおたがわまつりが開催されます。

**第2回 おおたがわまつり**

日時 10月23日(日) 11:30 ~ 15:00

※雨天の場合は中止とさせていただきます。詳細については、ホームページを御覧ください。

場所 太田川学園グラウンド 地域交流センター

**会場案内図**

**パフォーマンス**  
中川戸神楽団、広島高等学校吹奏楽部、琉球創作エイサー、昭和太田川学園和太鼓クラブ、太田川学園クレーンヘル

**展示**  
太田川学園キャリア「ハナサクモリ」、沼田におえグループ、障害児童館の子供たち

**販売**  
しいたけ、野菜等、さきり揚げ

**模擬店**  
からあげ、やきそば、フライドポテト、カレーライス、たこ焼き、ポップコーン、フランクフルト、かき氷、わたがし、焼鳥、ドリンク類

お問い合わせ  
社会福祉法人三矢会 太田川学園  
http://otagawagakuen.or.jp/ TEL:082-848-0130

主催 第2回おおたがわまつり実行委員会  
協力団体 安芸南広島市長児童委員協議会、伴地区女性会、広島ニューシティキッズクラブ、中川戸神楽団、琉球創作エイサー、舞妓、広島文化学園大学、宮田女子大学、宮田女子短期大学、広島県立大学、太田川学園社会福祉協議会

利用者の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、関係各団体の皆さん、楽しいお祭りとなるよう準備しています。多くの御来園をお待ちしています。

布団奉仕活動

亀山女性会が平成28年度広島県社会福祉協議会会長表彰を受賞

昭和46年から毎年、46回にわたり当学園で利用者の布団を手作りして下さっている亀山女性会(会長・大田隆子、創立・昭和23年)が、長年にわたる地域貢献活動を高く評価され、めでたく受章の栄に浴されました。

今年の布団奉仕の様子については、平成28年9月21日付け中国新聞朝刊に紹介されたところです。当学園をしては、こうしたきずなを、いつまでも大切にしたいと考えています。



平成28年度行事予定

1 保護者会関係

- (1) 保護者会会長会  
日時 おおむね1月半に1回  
場所 太田川学園地域交流センター
- (2) 第2回おおたがわまつり  
日時 10月23日(日)
- (3) 保護者会研修会  
日時 12月4日(日)  
場所 リーガロイヤルホテル広島

2 評議員会・理事会

日時 10月27日(木)  
場所 太田川学園地域交流センター  
当年度内に複数回開催される予定です。

3 医務関係

- 平成28年 10月 子宮がん検診
- 11月 インフルエンザ予防接種
- 12月 定期健康診断
- 平成29年 2月 花粉症治療開始
- 2月 循環式浴槽検査
- 3月 寄生虫卵検査
- 乳がん検診
- 40歳以上特定健診・がん検診

当学園相談窓口

窓口担当者

太田川学園相談支援事業所  
所長 一丸 善樹

御利用時間

9:00~17:00(土日祝祭日を除く。)

電話番号

(082) 848-0130

第三者委員

岡田 孝章  
田中 豊実 学校法人武田学園理事  
中村 武雄 一般社団法人尚志会常務理事

編集後記

暑い夏から秋へと変わり、朝・晩が肌寒く感じるようになりました。秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、読書の秋に、スポーツの秋。第44号では、当学園一押しのお祭りの秋を感じていただけたらうれしいです。

広報部一同

寄附御礼

伴地区民生委員児童委員協議会様  
広島市信用組合 理事長 山本明弘様  
亀山女性会様  
一般財団法人多山報恩会様  
株式会社プランニングオフィス様 安藤合同事務所様

(順不同)

ホームページを御覧ください

otagawagakuen.or.jp

各施設の情報を掲載中。  
質問やお問合せはこのアドレスへ...